

令和4年6月15日

富谷市長 若生 裕俊 殿

富谷市男女共同参画推進審議会
会長 槇石 多希子

富谷市男女共同参画基本計画の改定について（答申）

令和4年5月10日付け富協第30号で諮問されたこのことについては、富谷市総合計画後期計画及び関係個別計画との整合を踏まえ、本審議会として慎重に審議を行った結果、別添のとおり取りまとめましたので、答申します。

なお、本審議会における意見、要望等については、下記のとおり付記しますので、今後、計画に基づく取組の実施において生かしていただき、富谷市における男女共同参画社会の実現に向けた取組がより一層推進されることを切に願います。

記

- 1 少子高齢化の進行や新型コロナウイルス感染症の流行、急速なデジタル化の進展などにより、男女共同参画を取り巻く社会環境や市民の生活様式が大きく変化する中、実情に応じた取組の推進に努めていただきたい。
- 2 女性が働きやすくかつ働きがいのある組織でよりいっそう活躍してもらうために、富谷市らしい独自の指標などによって市内にある企業や団体の取組を促進することや、市が企業や団体のモデルとなる取組を進めることなどにより、女性の職業生活における活躍の推進に努めていただきたい。
- 3 富谷市ならではのESDの取組については、引き続き、市が率先して取り組むことにより、一層の充実に努めていただきたい。
- 4 広報紙やホームページなどを活用し、富谷市の男女共同参画の取組や状況などについて広く情報発信に努め、市民、事業所、関係機関と連携、協働して男女共同参画の推進に努めていただきたい。
- 5 個々の取組について、具体的な検証を行いながら、計画の実効性確保に努めていただきたい。